授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ｉ　数的推理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	５０時間	
授業回数	２５回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式（方程式、不定方程式）
	2	方程式（不等式、過不足算）
	3	整数・計算パズル（約数と倍数）
	4	整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質）
	5	整数・計算パズル（数列、ｎ進法）
	6	整数・計算パズル（その他、整数に関する問題）
	7	科目試験第１回
	8	割合と比（割合、比）
	9	割合と比（比）
	10	割合と比（売買算）
	11	割合と比（濃度）
	12	割合と比（濃度）
	13	速さ（速さ）
	14	速さ（旅人算）
	15	速さ（旅人算、通過算）
	16	速さ（流水算、時計算）
	17	科目試験第２回
	18	その他文章題（仕事算、給排水算）
	19	その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算）
	20	その他文章題（年齢算）
	21	その他文章題（平均算）
	22	場合の数（場合の数）
	23	場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率）
	24	確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）
	25	科目試験第３回
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅱ　判断推理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶と三段論法）
	2	論理（ド・モルガンの法則、論理と集合）
	3	集合の要素（ベン図）
	4	集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定）
	5	順序（順序の変動）
	6	順序（順序の数値条件）
	7	順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表）
	8	方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて）
	9	科目試験１回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて）
	10	方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係）
	11	対応（対応関係、スケジュール表）
	12	対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり）
	13	勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）
	14	うそつき
	15	暗号
	16	推理・手順（他人の判断から判断する１）、資料解釈（実数）
	17	推理・手順（他人の判断から判断する２、カードゲーム）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	18	推理・手順（石取りゲーム、てんびん）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	19	推理・手順（手順）、資料解釈（増加率）
	20	資料解釈（いろいろな資料）、科目試験２回目
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅲ　空間把握	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡）
	2	道順・一筆書き・位相（道順、一筆書き・位相）、平面構成（折り紙）
	3	平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成）
	4	正多面体・展開図（正多面体、展開図）
	5	立体構成（サイコロ）
	6	立体構成（積木の問題、投影図）
	7	科目試験１回目
	8	立体構成（立体の切断、回転体）
	9	平面図形の計量（角度）
	10	平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	11	平面図形の計量（相似比）
	12	平面図形の計量（面積比）
	13	平面図形の計量（面積比）
	14	科目試験２回目
	15	平面図形の計量（円）
	16	平面図形の計量（円、扇形と移動図形）
	17	立体図形の計量
	18	立体図形の計量
	19	立体図形の計量
	20	科目試験３回目
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ｉ　政治	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本概念（政治と権力、近代国家）、政治過程論（立法過程）
	2	政治の基本概念（国家論）、政治過程論（大衆社会の政治）、政治制度論（権力分立論）
	3	政治制度論（議院内閣制、大統領制、各国の政治制度）
	4	日本国憲法の特色、基本的人権総論
	5	幸福追求権、平等権、精神的自由権
	6	自由権
	7	社会権、受益権
	8	憲法改正の手続き、国会の機構と運営
	9	国会の機構と運営
	10	内閣の機構と運営
	11	裁判所の機構と運営
	12	裁判所の機構と運営、地方自治
	13	地方自治
	14	政治過程論（政党と政党制、圧力団体）
	15	政治過程論（選挙制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅱ　経済・社会	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済及び社会の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容
	2	現代の企業
	3	現代の市場
	4	国民所得
	5	経済成長と景気循環
	6	通貨制度と金融政策
	7	財政制度と財政政策
	8	財政制度と財政政策
	9	日本経済の動向
	10	貿易と外国為替
	11	貿易と外国為替
	12	国際経済の動向
	13	国際経済の動向
	14	経済分野総復習
	15	社会理論
	16	労働問題
	17	社会保障
	18	環境問題
	19	環境問題
	20	国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ｉ　基礎教養	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定２級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習１
	2	出題科目の分野別学習２
	3	出題科目の分野別学習３
	4	出題科目の分野別学習４
	5	出題科目の分野別学習５
	6	出題科目の分野別学習６
	7	出題科目の分野別学習７
	8	出題科目の分野別学習８
	9	出題科目の分野別学習９
	10	一般教養力検定２級タイプの模擬試験１
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一般教養力検定２級タイプの模擬試験２
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一般教養力検定２級タイプの模擬試験３
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一般教養力検定２級タイプの模擬試験４
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	一般教養力検定２級タイプの模擬試験５
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	一般教養力検定２級タイプの模擬試験６
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	一般教養力検定２級タイプの模擬試験７
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名１
	2	訓読み・送り仮名２
	3	熟語１
	4	熟語２
	5	熟語３
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正１
	8	誤字訂正２、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方１
	11	漢字の意味・使い方２
	12	項目別模擬試験１
	13	項目別模擬試験２
	14	直前模擬試験１
	15	直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	実務経験者の講義を受け、研究および発表を通じて地方行政の取り組みを学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、レポート作成またはプレゼンテーションを行う	
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、グループワークを通じて 組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	地方公務員（横浜市・川崎市）職員による地方行政の実務経験に基づく講義と演習	
授業計画	1	地方行政の仕組みと仕事内容（講義）
	2	諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）
	3	課題研究１
	4	課題研究２
	5	研究発表準備
	6	研究発表（プレゼンテーション）
	7	地方公務員に求められる資質（講義）
	8	職業実務演習（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションまたはレポート作成に対する有識者の評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	憲法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	憲法総論
	2	基本的人権総論
	3	基本的人権総論
	4	包括的基本権
	5	法の下の平等
	6	思想及び良心の自由、学問の自由
	7	信教の自由
	8	表現の自由
	9	表現の自由
	10	表現の自由
	11	職業選択の自由
	12	財産権
	13	人身の自由
	14	社会権、参政権、受益権
	15	国会
	16	国会
	17	内閣
	18	裁判所
	19	裁判所
	20	財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義
	21	総合演習１
	22	総合演習２
	23	総合演習３
	24	総合演習４
	25	総合演習５
	26	総合演習６
	27	総合演習７
	28	総合演習８
	29	総合演習９
	30	総合演習１０
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	政治学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	政治学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な政治学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治学の基礎概念、政治の概念、近代国家、国家論と政治体制
	2	政治権力、政治的イデオロギー
	3	現代社会と政治、エリート論と大衆社会論、リーダーシップ論
	4	イデオロギーと政治意識、政治文化
	5	マス・メディア、政治過程論、政党
	6	選挙制度、投票行動
	7	圧力団体、立法過程
	8	政策過程
	9	政治制度論、権力分立論、議院内閣制
	10	大統領制、政治思想と政治理論、近代政治思想の誕生、社会契約説、保守主義、功利主義、行動論政治学、現代政治思想
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ミクロ経済学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	ミクロ経済学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要なミクロ経済学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	市場の働き①
	2	市場の働き②
	3	市場の働き③
	4	市場の働き④
	5	市場の働き⑤
	6	市場の働き⑥
	7	家計の行動①
	8	家計の行動②
	9	家計の行動③
	10	家計の行動④
	11	家計の行動⑤
	12	家計の行動⑥
	13	企業の行動①
	14	企業の行動②
	15	企業の行動③
	16	不完全競争市場①
	17	不完全競争市場②
	18	不完全競争市場③
	19	公共経済学①
	20	公共経済学②
	21	公共経済学③
	22	国際貿易①
	23	国際貿易②
	24	リスクの経済学とゲーム理論
	25	総合演習１
	26	総合演習２
	27	総合演習３
	28	総合演習４
	29	総合演習５
	30	総合演習６
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	行政学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な行政学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	行政国家と福祉国家、官房学とシュタイン行政学
	2	アメリカ行政学形成の背景、政治行政二分論、正統派行政学への批判
	3	科学的管理法と古典的組織理論、人間関係論、現代組織理論
	4	日本の行政組織、日本の行政組織の作動様式、行政改革
	5	官僚制論
	6	公務員制度
	7	政策過程概要、政策形成、政策決定
	8	政策評価、予算・決算制度
	9	行政責任・行政統制、オンブズマン制度
	10	行政と情報管理、中央地方関係、日本の地方自治制度の歴史、日本の地方自治制度、地方自治の諸問題
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級数的処理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	数的分野全般のより高度な解法の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	数的処理の基礎知識をもとに、より難易度の高い問題が解答出来るようになる。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	整数
	2	割合と比
	3	方程式・不等式
	4	速さ、仕事算
	5	数列、計算パズル
	6	場合の数、確率
	7	資料解釈
	8	論理、集合の要素
	9	順序
	10	位置・方位
	11	対応
	12	勝敗
	13	推理・手順
	14	回転と軌跡
	15	道順・一筆書き・位相
	16	平面構成
	17	正多面体
	18	展開図
	19	立体構成
	20	図形の計量
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員　基礎情報工学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	情報処理に活用することを前提とした数学知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ハードウェアⅠ
	2	基礎理論
	3	ハードウェアⅡ
	4	ソフトウェア
	5	アルゴリズム
	6	データベース
	7	ネットワーク
	8	セキュリティ
	9	システム構成要素
	10	マルチメディア
	11	システム開発
	12	マネジメント
	13	ストラテジ
	14	問題演習・解説
	15	問題演習・解説
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員　IT基礎知識	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	デジタル枠での採用試験への対応を前提としたIT知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	ITパスポートレベルの情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	システム戦略、システム開発技術
	2	ソフトウェア開発管理技術
	3	プロジェクトマネジメント
	4	システム監査
	5	基礎理論
	6	アルゴリズムとプログラミング
	7	コンピュータ構成要素
	8	システム構成要素
	9	ソフトウェア
	10	ハードウェア
	11	ヒューマンインターフェース
	12	マルチメディア
	13	データベース
	14	ネットワーク
	15	セキュリティ
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ｉ　文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	文法などの国語分野の基礎的な知識と文章読解力の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握１、文法１、四字熟語１、ことわざ１、文学史１
	2	要旨把握２、文法２、四字熟語２、ことわざ２、文学史２
	3	内容合致１、文法３、四字熟語３、ことわざ３、文学史３
	4	内容合致２、文法４、四字熟語４、ことわざ４、文学史４
	5	文章整序１、文法５、四字熟語５、ことわざ５、文学史５
	6	空欄補充２、文法６、四字熟語６、ことわざ６、文学史６
	7	空欄補充１、文法７、四字熟語７、ことわざ７、文学史７
	8	空欄補充２、文法８、四字熟語８、ことわざ８、文学史８
	9	文章理解・国語演習
	10	文章理解・国語演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ｖ　知能系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	数的推理の基礎知識の復習（方程式）
	2	数的推理の基礎知識の復習（不等式）
	3	数的推理の基礎知識の復習（整数）
	4	数的推理の基礎知識の復習（整数）
	5	数的推理の基礎知識の復習（計算パズル）
	6	数的推理の基礎知識の復習（比）
	7	数的推理の基礎知識の復習（比）
	8	数的推理の基礎知識の復習（速さ）
	9	数的推理の基礎知識の復習（速さ）
	10	数的推理の基礎知識の復習（仕事算）
	11	数的推理の基礎知識の復習（場合の数）
	12	数的推理の基礎知識の復習（場合の数）
	13	数的推理の基礎知識の復習（確率）
	14	数的推理の基礎知識の復習（確率）
	15	判断推理の基礎知識の復習（論理）
	16	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数）
	17	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数）
	18	判断推理の基礎知識の復習（順序）
	19	判断推理の基礎知識の復習（順序）
	20	判断推理の基礎知識の復習（対応）
	21	判断推理の基礎知識の復習（対応）
	22	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位）
	23	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位）
	24	判断推理の基礎知識の復習（勝ち負け）
	25	判断推理の基礎知識の復習（カード・ゲーム）
	26	判断推理の基礎知識の復習（推理・手順）
	27	判断推理の基礎知識の復習（暗号）
	28	判断推理の基礎知識の復習（家系図）
	29	数的推理　総まとめ試験
	30	判断推理　総まとめ試験
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	トレーニング実習	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	実務経験者の講師をお招きし、その講義から得た知識・技能で実習を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・球技などの実習を行う。	
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に求められる体力錬成	
授業計画	1	公安職 職種研究
	2	公安職 体力試験と身体検査
	3	実務経験者によるトレーニング講座
	4	筋力トレーニング
	5	筋力トレーニング
	6	筋力トレーニング
	7	筋力トレーニング
	8	筋力トレーニング
	9	筋力トレーニング
	10	筋力トレーニング
	11	筋力トレーニング
	12	筋力トレーニング
	13	筋力トレーニング
	14	筋力トレーニング
	15	筋力トレーニング
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ⅱ　実践教養	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・判断推理・空間把握・文章理解・政治・経済・社会の知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定１級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習１
	2	出題科目の分野別学習２
	3	出題科目の分野別学習３
	4	出題科目の分野別学習４
	5	出題科目の分野別学習５
	6	出題科目の分野別学習６
	7	出題科目の分野別学習７
	8	出題科目の分野別学習８
	9	出題科目の分野別学習９
	10	一般教養力検定１級タイプの模擬試験１
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一般教養力検定１級タイプの模擬試験２
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一般教養力検定１級タイプの模擬試験３
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一般教養力検定１級タイプの模擬試験４
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	一般教養力検定１級タイプの模擬試験５
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	一般教養力検定１級タイプの模擬試験６
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	一般教養力検定１級タイプの模擬試験７
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定１級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語１
	2	訓読み・送り仮名・熟語２
	3	同音異義・異字同訓
	4	誤字訂正、類義語・反対語
	5	漢字の意味・使い方１
	6	漢字の意味・使い方２
	7	漢字の意味・使い方３
	8	ことわざ・故事成語・慣用句　１
	9	ことわざ・故事成語・慣用句　２
	10	特殊な漢字の読み書き１
	11	特殊な漢字の読み書き２
	12	項目別模擬試験１
	13	項目別模擬試験２
	14	直前模擬試験１
	15	直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーや立ち居振舞いを学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己ＰＲが出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本１
	2	面接の基本２
	3	言葉遣いと身嗜み
	4	立ち居振舞いとお辞儀
	5	入退室の仕方
	6	入退室練習
	7	入退室練習
	8	入退室練習
	9	入退室練習
	10	入退室練習
	11	入退室効果測定練習
	12	入退室効果測定練習
	13	入退室効果測定練習
	14	入退室効果測定
	15	入退室効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の成績を中心的に総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	面接試験に向けての自己分析・自己ＰＲ作成を行う	
授業の進め方	自己分析および自己ＰＲ作成をおこない、効果測定をおこなう	
達成目標	自己ＰＲが出来るようになり、自分らしさを表現できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	自己分析１
	2	自己分析２
	3	自己分析３
	4	自己分析４
	5	自己分析５
	6	作文『今まで一番頑張ったこと』
	7	自己ＰＲ作成１
	8	自己ＰＲ作成２
	9	自己ＰＲ作成３
	10	自己ＰＲ作成４
	11	自己ＰＲ作成５
	12	自己ＰＲグループ発表準備
	13	自己ＰＲグループ発表
	14	自己分析効果測定
	15	自己分析効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	行政法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	行政法の一般的な法理論
	2	行政法の一般的な法理論
	3	行政上の法律関係、行政行為の意義・分類
	4	行政行為の効力
	5	行政行為の瑕疵
	6	行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅
	7	行政行為の附款、行政強制
	8	行政罰、行政調査
	9	行政契約、行政計画
	10	行政立法
	11	行政手続法総則
	12	申請に対する処分、不利益処分
	13	行政指導、処分等の求め
	14	意見公募手続等、手続の瑕疵
	15	行政機関情報公開法
	16	行政救済法一般・行政不服審査法
	17	行政不服審査法
	18	行政不服審査法・行政事件訴訟法総則行政事件訴訟法総則
	19	取消訴訟（訴訟要件）
	20	取消訴訟（訴訟要件）
	21	取消訴訟（訴訟要件）
	22	取消訴訟（審理等）
	23	取消訴訟（審理等）
	24	国家補償
	25	国家補償
	26	国家補償
	27	行政組織法
	28	公物法・地方自治法
	29	地方自治法
	30	総合演習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マクロ経済学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	マクロ経済学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要なマクロ経済学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	第１章　マクロ経済の測定①
	2	第１章　マクロ経済の測定②
	3	第１章　マクロ経済の測定③
	4	第１章　マクロ経済の測定④
	5	第２章　短期①　経済規模①
	6	第２章　短期①　経済規模②
	7	第２章　短期①　経済規模③
	8	第２章　短期①　経済規模④
	9	第３章　短期②　貨幣と利子率①
	10	第３章　短期②　貨幣と利子率②
	11	第３章　短期②　貨幣と利子率③
	12	第４章　短期③　政策効果
	13	第５章　短期④　国際マクロ経済①
	14	第５章　短期④　国際マクロ経済②
	15	第５章　短期④　国際マクロ経済③
	16	第５章　短期④　国際マクロ経済④
	17	第６章　長期①　消費と貯蓄・投資①
	18	第６章　長期①　消費と貯蓄・投資②
	19	第６章　長期①　消費と貯蓄・投資③
	20	第７章　長期②　経済成長①
	21	第７章　長期②　経済成長②
	22	第７章　長期②　経済成長③
	23	第８章　長期③　物価と失業率
	24	第９章　長期④　物価と資産①
	25	第９章　長期④　物価と資産②
	26	第１０章　マクロ経済政策
	27	総合演習１
	28	総合演習２
	29	総合演習３
	30	総合演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級教養科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	教養科目全般の総合的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	教養科目の地理・日本史・生物、全般の知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地理 世界の地形
	2	地理 世界の気候
	3	地理 世界の農業
	4	地理 世界の資源
	5	地理 世界の工業
	6	地理 地図の特色と利用
	7	地理 生活と地域
	8	地理 日本地誌
	9	地理 世界地誌（アジア・アフリカ・ヨーロッパ・南北アメリカ・オセアニア）
	10	日本史 大和政権と大化の改新・平安時代
	11	日本史 鎌倉時代
	12	日本史 室町時代
	13	日本史 封建社会の確立
	14	日本史 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	15	日本史 江戸時代（幕末）、明治維新
	16	日本史 立憲体制の確立
	17	日本史 近代文化の発展
	18	日本史 大正、昭和
	19	世界史 中国史１（殷～漢）
	20	世界史 中国史２（魏晋南北朝～隋・唐）
	21	世界史 中国史３（宋・元）
	22	世界史 中国史４（明・清）
	23	世界史 中国史５（清の崩壊・中華民国）
	24	生物 生体の構造
	25	生物 生体内の代謝
	26	生物 生殖と発生
	27	生物 遺伝と変異
	28	生物 刺激の受容と反応
	29	生物 内部環境の恒常性と調節・からだの防衛反応
	30	生物 生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	７０時間	
授業回数	３５回	
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	権利能力、意思能力と行為能力
	2	無効・取消し
	3	意思の不存在、瑕疵ある意思表示
	4	代理権
	5	代理行為、無権代理
	6	無権代理と相続、表見代理
	7	時効総説、時効の完成猶予・更新
	8	取得時効、消滅時効、物権の効力
	9	物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義）
	10	物権変動と登記の要否
	11	即時取得制度、占有の効力
	12	共有、地役権
	13	担保物権総論、留置権
	14	抵当権
	15	復代理、質権
	16	法定地上権、譲渡担保
	17	債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償
	18	債権者代位権
	19	詐害行為取消権（債権者取消権）
	20	連帯債務、保証債務
	21	債権譲渡
	22	弁済、相殺
	23	契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除
	24	売買（１）
	25	売買（２）
	26	賃貸借
	27	不当利得
	28	不法行為
	29	婚姻、親子関係
	30	相続、遺留分
	31	弁済の提供、受領遅滞、解除の効果など
	32	贈与、請負、委任など
	33	民法演習１
	34	民法演習２
	35	民法演習３
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	専門科目総合演習Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	専門科目全般の問題演習による総合力の強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、オリジナルテキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	専門科目総合演習１
	2	専門科目総合演習２
	3	専門科目総合演習３
	4	専門科目総合演習４
	5	専門科目総合演習５
	6	専門科目総合演習６
	7	専門科目総合演習７
	8	専門科目総合演習８
	9	専門科目総合演習９
	10	専門科目総合演習１０
	11	専門科目総合演習１１
	12	専門科目総合演習１２
	13	専門科目総合演習１３
	14	専門科目総合演習１４
	15	専門科目総合演習１５
	16	専門科目総合演習１６
	17	専門科目総合演習１７
	18	専門科目総合演習１８
	19	専門科目総合演習１９
	20	専門科目総合演習２０
	21	専門科目総合演習２１
	22	専門科目総合演習２２
	23	専門科目総合演習２３
	24	専門科目総合演習２４
	25	専門科目総合演習２５
	26	専門科目総合演習２６
	27	専門科目総合演習２７
	28	専門科目総合演習２８
	29	専門科目総合演習２９
	30	専門科目総合演習３０
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験得点を中心に取り組み姿勢等を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	警察署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（警察官）による講義を基にした演習	
授業計画	1	警察官の仕事内容
	2	警察官の組織
	3	警察学校の生活
	4	警察官に求められる資質
	5	研究レポートの作成１
	6	研究レポートの作成２
	7	研究レポートの作成３
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	官公庁(国家省庁等)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家省庁等）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家省庁）による講義を基にした演習	
授業計画	1	官庁訪問の仕組み
	2	省庁の仕事内容
	3	官公庁講義１
	4	官公庁講義２
	5	官公庁講義３
	6	研究レポートの作成
	7	研究レポートの作成
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅳ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（消防官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に関する研究	
授業計画	1	消防官の仕事内容
	2	実務者講義１（消防官に求められる資質）
	3	研究レポート（消防官に求められる資質）
	4	実務者講義２（自助・共助・公助）
	5	研究レポート（自助・共助・公助）
	6	実務者講義３（消防と我が人生）
	7	研究レポート（消防と我が人生）
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ｖ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家公安職）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家公安職）による講義を基にした演習	
授業計画	1	公安職の仕事内容
	2	公安職に求められる資質
	3	研究レポートの作成１
	4	研究レポートの作成２
	5	研究レポートの作成３
	6	研究レポートの作成４
	7	研究レポートの作成５
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅵ　知識系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる	
教科書	スタンダード問題集・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	社会の知識の総復習（社会理論・労働問題）
	2	社会の知識の総復習（社会保障・労働問題）
	3	社会の知識の総復習（国際関係）
	4	政治　第1回まとめ試験
	5	政治の基礎知識の復習（国家）
	6	政治の基礎知識の復習（政治制度）
	7	政治　第2回まとめ試験
	8	政治の基礎知識の復習（基本的人権）
	9	政治の基礎知識の復習（基本的人権）
	10	政治　第3回まとめ試験
	11	政治の基礎知識の復習（統治機構）
	12	政治の基礎知識の復習（統治機構）
	13	政治の基礎知識の復習（地方自治）
	14	政治　第4回まとめ試験
	15	政治の基礎知識の復習（選挙制度）
	16	政治の基礎知識の復習（選挙制度）
	17	経済　第1回まとめ試験
	18	経済の基礎知識の復習（現代の企業）
	19	経済の基礎知識の復習（市場）
	20	経済の基礎知識の復習（国民所得）
	21	経済　第2回まとめ試験
	22	経済の基礎知識の復習（金融政策）
	23	経済の基礎知識の復習（財政政策）
	24	経済の基礎知識の復習（日本経済の動向）
	25	経済　第3回まとめ試験
	26	経済の基礎知識の復習（貿易と外国為替）
	27	経済の基礎知識の復習（国際経済の動向）
	28	経済の基礎知識の復習（国際経済の動向）
	29	政治　総まとめ試験
	30	経済　総まとめ試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ｉ　地理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形（山地と平野）
	2	世界の地形（様々な地形）
	3	世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）
	4	世界の気候（温帯）
	5	地理演習
	6	世界の農業（アジア、ヨーロッパ）
	7	世界の農業（アメリカ、オセアニア）
	8	世界の資源
	9	世界の工業
	10	地理演習
	11	世界地誌（アジア、アフリカ）
	12	世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）
	13	生活と地域
	14	日本地誌
	15	地理演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅱ　日本史	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	平安時代
	3	平安時代の文化
	4	鎌倉時代
	5	室町時代
	6	鎌倉時代と室町時代の文化
	7	封建社会の確立
	8	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	9	江戸時代（幕末）
	10	明治維新
	11	立憲体制の確立
	12	近代文化の発展
	13	大正時代
	14	昭和時代
	15	日本史演習
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅲ　世界史	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	中国の歴代王朝と、ヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	四大文明、オリエント世界の動向、殷、周、秦、漢
	2	魏晋南北朝、隋、唐
	3	宋、元
	4	明、清
	5	清の崩壊
	6	ヴェルサイユ体制
	7	第二次世界大戦
	8	第二次世界大戦後の世界
	9	中世ヨーロッパ、ルネサンス、大航海時代、宗教改革
	10	絶対主義
	11	イギリス市民革命、アメリカ独立革命
	12	フランス革命
	13	ウィーン体制
	14	19世紀のヨーロッパ
	15	第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ｉ　生物	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造１
	2	生体の構造２
	3	生体内の代謝１
	4	生体内の代謝２
	5	生殖と発生
	6	遺伝と変異
	7	刺激の受容と反応
	8	内部環境の恒常性と調節
	9	からだの防衛反応
	10	生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅱ　地学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地球の姿と動く大地
	2	地震
	3	岩石
	4	大気と海洋
	5	気象現象、日本の四季
	6	太陽系と宇宙の構造
	7	太陽系と惑星
	8	恒星の世界
	9	地学演習
	10	地学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅲ　物理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	電気や力学など物理分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力１
	3	力２、運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動
	7	電気
	8	電気と磁力、原子
	9	物理演習
	10	物理演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅳ　化学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	原子や化学反応など化学分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	化学反応現象を、反応式で捉えられるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	物質の構造１
	2	物質の構造２
	3	物質の状態
	4	物質の変化１
	5	物質の変化２
	6	物質の変化３、有機化合物
	7	無機化合物１
	8	無機化合物２
	9	化学演習
	10	化学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ｉ　数的処理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	４０時間	
授業回数	２０回	
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト・スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	論理、集合の要素
	2	順序
	3	対応
	4	位置と方位
	5	勝ち負け、カード・ゲーム
	6	ウソの発言、推理・手順
	7	折り紙、回転の軌跡
	8	正多面体・展開図
	9	平面図形の構成、サイコロ
	10	見取図と投影図・積木
	11	立体の切断・回転体、一筆書き
	12	平面図形の計量①
	13	平面図形の計量②
	14	立体図形の計量
	15	方程式・不等式
	16	整数・計算、パズル
	17	割合と比
	18	速さ
	19	仕事算
	20	場合の数、確率
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅱ　社会科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	政治の基本理念、政治制度論
	2	基本的人権①
	3	基本的人権②
	4	基本的人権③
	5	国会の機構と運営
	6	内閣の機構と運営
	7	裁判所の機構と運営
	8	地方自治、選挙制度
	9	現代の企業、現代の市場
	10	国民所得
	11	通貨制度と金融政策
	12	通貨制度と金融政策
	13	財政制度と財政政策
	14	貿易と外国為替
	15	国際経済の動向
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅲ　人文科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	地理・歴史の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	平安時代・鎌倉時代・室町時代
	2	江戸時代
	3	明治時代・大正時代
	4	現代
	5	通史
	6	世界の地形・世界の気候
	7	世界の農業
	8	世界の工業・資源
	9	日本地誌
	10	世界地誌
	11	東洋史（前半）
	12	東洋史（後半）
	13	第二次世界大戦と戦後世界
	14	中世ヨーロッパから近世ヨーロッパ
	15	近代ヨーロッパと第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅳ　自然科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生体内の代謝
	3	生体内の代謝、生殖と発生、遺伝と変異
	4	遺伝と変異、刺激の受容と反応
	5	刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調整
	6	内部環境の恒常性と調整、生物の集団、生物の進化と系統
	7	地球の姿と動く大地
	8	岩石、大気と海洋
	9	大気と海洋、太陽系と宇宙の構造
	10	太陽系と宇宙の構造、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験対策講義	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性検査パターン１、パターン２の解答方法及び練習
	2	適性検査パターン３、パターン４の解答方法及び練習
	3	適性検査パターン５、パターン６の解答方法及び練習
	4	適性検査練習１
	5	適性検査練習２
	6	適性検査練習３
	7	適性検査練習４
	8	適性検査練習５
	9	適性検査練習６
	10	適性検査練習７
	11	適性検査練習８
	12	適性検査練習９
	13	適性検査練習１０
	14	適性検査練習１１
	15	適性検査練習１２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員模擬受験	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	模擬公務員試験を実施し実際の公務員試験の流れを把握する	
授業の進め方	履歴書作成、ＥＳ作成を行い、模擬公務員試験を実施する	
達成目標	模擬公務員試験の合格を目指す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	模擬受験（受験先確定）
	2	模擬受験（履歴書作成）
	3	模擬受験（ＥＳ作成）
	4	模擬受験（ＥＳ作成）
	5	模擬受験一次試験
	6	模擬受験一次試験
	7	模擬受験 面接練習
	8	模擬受験 面接練習
	9	模擬受験二次試験
	10	模擬受験二次試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬公務員試験の成績や授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	事務職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	事務職に適したスーツの着こなし
	2	事務職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	事務職で良く聞かれる質疑応答①
	5	事務職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	事務職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	事務職内定へ向けた志望理由を作れるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	仕事選びの基準
	2	求人票からの情報収集
	3	会社四季報、新聞からの情報収集①
	4	会社四季報、新聞からの情報収集②
	5	総合職と一般職
	6	事務職職種研究①
	7	事務職職種研究②
	8	事務職職種研究③
	9	事務職職種研究④
	10	事務職職種研究⑤
	11	事務職への志望理由①
	12	事務職への志望理由②
	13	事務職への志望理由③
	14	事務職への志望理由④
	15	事務職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス実務入門	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	働くうえで備えておくべき基本的な心構えや一般知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	基本的な職場常識・職務の知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	職場での心構え①
	2	職場の心構え②
	3	職場に必要な能力①
	4	職場に必要な能力②
	5	職場の役割と機能①
	6	職場の役割と機能②
	7	秘書の職務①
	8	秘書の職務②
	9	企業の基礎知識①
	10	企業の基礎知識②
	11	企業組織の活動①
	12	企業組織の活動②
	13	社会常識①
	14	社会常識②
	15	社会常識③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス実務応用	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	職場でのマナー・技能を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	職場での電話応対・来客対応、ビジネス文書作成の知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	人間関係と話し方・聞き方①
	2	人間関係と話し方・聞き方②
	3	人間関係と話し方・聞き方③
	4	人間関係と話し方・聞き方④
	5	敬語と接遇用語①
	6	敬語と接遇用語②
	7	敬語と接遇用語③
	8	敬語と接遇用語④
	9	電話応対①
	10	電話応対②
	11	電話応対③
	12	電話応対④
	13	来客応対①
	14	来客応対②
	15	来客応対③
	16	交際業務①
	17	交際業務②
	18	ビジネス文書の作成①
	19	ビジネス文書の作成②
	20	ビジネス文書の作成③
	21	ビジネス文書の作成④
	22	文書・資料管理①
	23	文書・資料管理②
	24	文書・資料管理③
	25	日程管理①
	26	日程管理②
	27	日程管理③
	28	日程管理④
	29	環境整備①
	30	環境整備②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	秘書検定総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習及び講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	秘書としての考え方、職務知識、マナー・接遇について体系的に学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	秘書検定に合格できるレベルの理論・実技の知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	社会人に必要な自覚と心構え、秘書に求められる人柄
	2	秘書に求められる能力
	3	秘書の役割・機能、職務内容
	4	一般知識
	5	報告・説明の仕方
	6	敬語の用法
	7	電話応対①
	8	電話応対②
	9	来客応対①
	10	来客応対②
	11	社内文章・社外文章①
	12	社内文章・社外文章②
	13	メール・郵便・書類整理の知識①
	14	メール・郵便・書類整理の知識②
	15	出張の注意点・オフィスの環境作り
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売知識基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	９０時間	
授業回数	４５回	
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	販売員の役割①
	2	販売員の役割②
	3	販売員の役割③
	4	販売員の法廷知識①
	5	販売員の法廷知識②
	6	販売員の法廷知識③
	7	小売業の計数管理①
	8	小売業の計数管理②
	9	小売業の計数管理③
	10	店舗管理①
	11	店舗管理②
	12	店舗管理③
	13	店舗管理④
	14	店舗管理⑤
	15	店舗管理⑥
	16	流通における小売業①
	17	流通における小売業②
	18	流通における小売業③
	19	流通における小売業④
	20	流通における小売業⑤
	21	流通における小売業⑥
	22	組織形態別小売業①
	23	組織形態別小売業②
	24	組織形態別小売業③
	25	店舗形態別小売業①
	26	店舗形態別小売業②
	27	店舗形態別小売業③
	28	商業集積①
	29	商業集積②
	30	商業集積③
	31	商業集積④
	32	商業集積⑤
	33	商業集積⑥
	34	小売業のマーケティング①
	35	小売業のマーケティング②
	36	小売業のマーケティング③
	37	小売業のマーケティング④
	38	小売業のマーケティング⑤
	39	小売業のマーケティング⑥
	40	顧客満足経営①
	41	顧客満足経営②
	42	顧客満足経営③
	43	顧客満足経営④
	44	顧客満足経営⑤
	45	顧客満足経営⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売知識応用	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	９０時間	
授業回数	４５回	
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	リテールマーケティング検定３級レベルの知識を理解し身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	証券の設定と出店①
	2	証券の設定と出店②
	3	証券の設定と出店③
	4	リージョナルプロモーション①
	5	リージョナルプロモーション②
	6	リージョナルプロモーション③
	7	顧客志向型売り場づくり①
	8	顧客志向型売り場づくり②
	9	顧客志向型売り場づくり③
	10	ストアオペレーション①
	11	ストアオペレーション②
	12	ストアオペレーション③
	13	ストアオペレーション④
	14	ストアオペレーション⑤
	15	ストアオペレーション⑥
	16	梱包技術①
	17	梱包技術②
	18	梱包技術③
	19	ディスプレイ①
	20	ディスプレイ②
	21	ディスプレイ③
	22	商品①
	23	商品②
	24	商品③
	25	マーチャンダイジング①
	26	マーチャンダイジング②
	27	マーチャンダイジング③
	28	マーチャンダイジング④
	29	マーチャンダイジング⑤
	30	マーチャンダイジング⑥
	31	商品計画①
	32	商品計画②
	33	商品計画③
	34	販売計画及び仕入れ計画①
	35	販売計画及び仕入れ計画②
	36	販売計画及び仕入れ計画③
	37	価格設定①
	38	価格設定②
	39	価格設定③
	40	在庫管理①
	41	在庫管理②
	42	在庫管理③
	43	販売管理①
	44	販売管理②
	45	販売管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	販売・接客・企画職に適したスーツの着こなし
	2	販売・接客・企画職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答①
	5	販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた志望理由を作れるようになる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	仕事選びの基準
	2	求人票からの情報収集
	3	会社四季報、新聞からの情報収集①
	4	会社四季報、新聞からの情報収集②
	5	総合職と一般職
	6	販売・接客・企画職職種研究①
	7	販売・接客・企画職職種研究②
	8	販売・接客・企画職職種研究③
	9	販売・接客・企画職職種研究④
	10	販売・接客・企画職職種研究⑤
	11	販売・接客・企画職への志望理由①
	12	販売・接客・企画職への志望理由②
	13	販売・接客・企画職への志望理由③
	14	販売・接客・企画職への志望理由④
	15	販売・接客・企画職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義・演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	色に関する幅広い知識の学習と技能の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	色彩に関する基本的な事柄を理解する	
教科書	テキスト及び問題集	
特記		
授業計画	1	色のはたらき
	2	ファッションとは
	3	インテリアと色彩
	4	色彩と生活
	5	色の表示①
	6	色の表示②
	7	光と色
	8	色彩心理
	9	色彩調和①
	10	色彩調和②
	11	ファッションとは色彩
	12	インテリアのカラーコーディネーション
	13	色彩と構成
	14	問題演習１
	15	問題演習２
	16	問題演習３
	17	問題演習４
	18	問題演習５
	19	問題演習６
	20	問題演習７
	21	問題演習８
	22	問題演習９
	23	問題演習１０
	24	問題演習１１
	25	問題演習１２
	26	検定対策
	27	検定対策
	28	検定対策
	29	検定対策
	30	検定対策
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ　英語	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	文法や熟語など英語分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文の種類
	2	be動詞・動詞、熟語
	3	現在時制・過去時制
	4	未来表現
	5	完了形
	6	助動詞
	7	受動態
	8	不定詞
	9	動名詞
	10	関係詞
	11	仮定法
	12	接続詞
	13	話法、否定
	14	強調・倒置・省略
	15	前置詞・名詞・代名詞・冠詞
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財政学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	財政学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な財政学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	財政の基礎
	2	財政制度
	3	租税
	4	租税
	5	公債
	6	公債
	7	日本財政史
	8	地方財政
	9	地方財政
	10	財政事情の国際比較
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	社会学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会学史
	2	社会学史
	3	社会学史
	4	社会学史
	5	社会学の基礎概念
	6	社会学の基礎概念
	7	社会学の基礎概念
	8	社会集団、地域社会
	9	経営と労働
	10	社会学の現代的課題、社会調査
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	会計学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	会計学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な会計学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的、取引・仕訳・勘定・試算表、等
	2	株式会社の資本、決算
	3	企業会計の基礎、一般原則、損益会計
	4	資産会計
	5	負債会計、純資産、財務諸表
	6	財表分析、連結財務諸表、為替換算会計、税効果会計、企業結合会計
	7	会計学問題演習１
	8	会計学問題演習２
	9	会計学問題演習３
	10	会計学問題演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会事情	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	社会事情の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会事情の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	教育、文化、科学、情報
	2	警察、消防、環境、防災
	3	食料農業、観光、交通
	4	労働、経済
	5	国際組織、国際会議
	6	世界情勢、各国動向
	7	社会事情問題演習１
	8	社会事情問題演習２
	9	社会事情問題演習３
	10	社会事情問題演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経済事情	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	経済事情の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済事情の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	日本経済事情①
	2	日本経済事情②
	3	日本経済事情③
	4	日本経済事情④
	5	世界経済事情①
	6	世界経済事情②
	7	経済事情問題演習１
	8	経済事情問題演習２
	9	経済事情問題演習３
	10	経済事情問題演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国際関係	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	国際関係の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な国際関係の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	国際関係理論
	2	国際機関1
	3	国際機関2
	4	戦後国際政治史
	5	各地域の政治情勢と紛争、国際経済
	6	地域機構、日本外交史
	7	国際関係問題演習１
	8	国際関係問題演習２
	9	国際関係問題演習３
	10	国際関係問題演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	経営学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経営学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	伝統的管理論、人間関係論
	2	モチベーション論、近代組織論
	3	現代企業論、経営組織論
	4	経営戦略論
	5	日本的経営、生産管理・品質管理
	6	イノベーション論・製品開発論、マーケティング、企業財務論
	7	経営学問題演習１
	8	経営学問題演習２
	9	経営学問題演習３
	10	経営学問題演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	就職活動準備	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	９０時間	
授業回数	４５回	
授業概要	公務員及び民間就職の活動前に基礎的なビジネスマナーや所作を学ぶ	
授業の進め方	座学中心ではあるが、一部実践を取り入れて進行する	
達成目標	就職活動を始めるうえでの基礎的スキルやマインドを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	就職活動の心構え
	2	現在の就職を取り巻く環境
	3	身だしなみ１（頭髪など）
	4	身だしなみ２（スーツの着こなし）
	5	正しい言葉遣い１（敬語の使用方法）
	6	正しい言葉遣い２（ビジネス会話）
	7	正しい言葉遣い３（復習および反復練習）
	8	正しい言葉遣い４（効果測定）
	9	立ち居振る舞い１（立ち姿勢・お辞儀）
	10	立ち居振る舞い２（表情・挨拶）
	11	立ち居振る舞い３（復習および反復練習）
	12	立ち居振る舞い４（効果測定）
	13	電話の掛け方１（基本所作）
	14	電話の掛け方２（実践会話）
	15	電話の掛け方３（復習および反復練習）
	16	電話の掛け方４（効果測定）
	17	ペン習字１
	18	ペン習字２
	19	ペン習字３
	20	ペン習字４
	21	エントリーシートの記入方法１（レクチャー）
	22	エントリーシートの記入方法２（経歴欄の仮作成）
	23	エントリーシートの記入方法３（自己PR等を含めた仮作成）
	24	エントリーシートの記入方法４（提出用シート作成）
	25	面接試験の評価方法１（個人面接）
	26	面接試験の評価方法２（集団面接）
	27	面接試験の評価方法３（集団討論）
	28	自己分析１
	29	自己分析２
	30	自己分析３
	31	自己PR作成１
	32	自己PR作成２
	33	自己PRの発表準備１
	34	自己PRの発表準備２
	35	効果測定
	36	求人票の見方
	37	業界研究の手法
	38	業界研究１
	39	業界研究２
	40	業界研究３
	41	業界研究の発表準備１
	42	業界研究の発表準備２
	43	業界研究の発表準備３
	44	業界研究の発表準備４
	45	効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	実技による効果測定の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ＩＴリテラシ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	９０時間	
授業回数	４５回	
授業概要	ネットワーク、セキュリティの知識とコンピュータの基本操作を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	コンピュータシステムの構成①
	2	コンピュータシステムの構成②
	3	コンピュータシステムの構成③
	4	ネットワークテクノロジ①
	5	ネットワークテクノロジ②
	6	ネットワークテクノロジ③
	7	ネットワークの構築と運用①
	8	ネットワークの構築と運用②
	9	ネットワークの構築と運用③
	10	ネットワークの構築と運用④
	11	情報セキュリティ①
	12	情報セキュリティ②
	13	情報セキュリティ③
	14	情報セキュリティ④
	15	情報セキュリティ⑤
	16	項目別問題演習①
	17	項目別問題演習②
	18	項目別問題演習③
	19	項目別問題演習④
	20	項目別問題演習⑤
	21	項目別問題演習⑥
	22	項目別問題演習⑦
	23	項目別問題演習⑧
	24	項目別問題演習⑨
	25	項目別問題演習⑩
	26	項目別問題演習⑪
	27	項目別問題演習⑫
	28	項目別問題演習⑬
	29	項目別問題演習⑭
	30	項目別問題演習⑮
	31	直前答案練習①
	32	直前答案練習②
	33	直前答案練習③
	34	直前答案練習④
	35	直前答案練習⑤
	36	直前答案練習⑥
	37	直前答案練習⑦
	38	直前答案練習⑧
	39	直前答案練習⑨
	40	直前答案練習⑩
	41	直前答案練習⑪
	42	直前答案練習⑫
	43	直前答案練習⑬
	44	直前答案練習⑭
	45	直前答案練習⑮
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報取集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	用語知識①
	2	用語知識②
	3	用語知識③
	4	用語知識④
	5	用語知識⑤
	6	考え方①
	7	考え方②
	8	考え方③
	9	考え方④
	10	発表①
	11	発表②
	12	発表③
	13	個人研究①
	14	個人研究②
	15	個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能検定３・４級に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	電卓の基礎知識
	2	キー操作練習
	3	加減算練習
	4	見取算練習
	5	乗除算練習
	6	伝票算練習
	7	電卓総合演習１
	8	電卓総合演習２
	9	電卓総合演習３
	10	電卓総合演習４
	11	電卓総合演習５
	12	電卓総合演習６
	13	電卓総合演習７
	14	電卓総合演習８
	15	電卓総合演習９
成績評価方法 (試験実施方法)	電卓演習における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５コマ	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて	
達成目標	電卓技能検定１・２級に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓実践演習１
	3	電卓実践演習２
	4	電卓実践演習３
	5	電卓実践演習４
	6	電卓実践演習５
	7	電卓実践演習６
	8	電卓実践演習７
	9	電卓実践演習８
	10	電卓実践演習９
	11	電卓実践演習１０
	12	電卓実践演習１１
	13	電卓実践演習１２
	14	電卓実践演習１３
	15	電卓実践演習１４
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

計算する

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループディスカッションとは①
	2	グループディスカッションとは②
	3	グループディスカッションの役割①
	4	グループディスカッションの役割②
	5	抽象テーマ型グループディスカッション①
	6	抽象テーマ型グループディスカッション②
	7	抽象テーマ型グループディスカッション③
	8	課題解決型グループディスカッション①
	9	課題解決型グループディスカッション②
	10	課題解決型グループディスカッション③
	11	KJ法①
	12	KJ法②
	13	資料読み取り型グループディスカッション①
	14	資料読み取り型グループディスカッション②
	15	資料読み取り型グループディスカッション③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Power Point基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら操作力を身につけ、プレゼンテーションを実践する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションの企画
	2	分かりやすいストーリー構成
	3	必要な情報の収集
	4	センスアップするレイアウトデザイン
	5	視覚に訴えるチャート化
	6	訴求力を上げるカラー化
	7	数値をアピールする表・グラフ活用
	8	イメージを伝えるイラスト・写真活用
	9	発表で魅せるアニメーション
	10	自信を高める万全な準備
	11	メッセージが伝わる発表スキル
	12	信頼を得る質疑応答
	13	プレゼンテーション準備
	14	効果測定①
	15	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用方法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	関数を使用してのデータ集計①
	8	関数を使用してのデータ集計②
	9	関数を使用しての条件付き計算①
	10	関数を使用しての条件付き計算②
	11	関数を使用した文字列の整形や変更①
	12	関数を使用した文字列の整形や変更②
	13	グラフの作成①
	14	グラフの作成②
	15	グラフの書式設定①
	16	グラフの書式設定②
	17	オブジェクトの挿入や書式設定①
	18	オブジェクトの挿入や書式設定②
	19	模擬テスト①
	20	模擬テスト②
	21	模擬テスト③
	22	模擬テスト④
	23	模擬テスト⑤
	24	模擬テスト⑥
	25	模擬テスト⑦
	26	模擬テスト⑧
	27	模擬テスト⑨
	28	模擬テスト⑩
	29	模擬テスト⑪
	30	模擬テスト⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記入門Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記の基本原理の理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的（基礎編）
	2	簿記一巡（基礎編）
	3	商品売買Ⅰ（基礎編）
	4	商品売買Ⅱ（基礎編）
	5	決算整理（基礎編）
	6	精算表（基礎編）
	7	現金および預金（基礎編）
	8	手形（基礎編）
	9	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	10	その他の債権および債務（基礎編）
	11	その他の勘定および訂正仕訳（基礎編）
	12	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	13	費用および収益の決算整理（基礎編）
	14	株式会社の純資産（基礎編）
	15	英米式決算法（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン　公務員春試験	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	受験職種研究１（職種①）
	2	受験職種研究２（職種①）
	3	受験職種研究３（職種①）
	4	模擬個人面接１（職種①）
	5	模擬個人面接２（職種①）
	6	模擬個人面接３（職種①）
	7	受験職種研究４（職種②）
	8	受験職種研究５（職種②）
	9	受験職種研究６（職種②）
	10	模擬個人面接４（職種②）
	11	模擬個人面接５（職種②）
	12	模擬個人面接６（職種②）
	13	受験職種研究７（職種③）
	14	模擬個人面接７（職種③）
	15	模擬個人面接８（職種③）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	１項目１５分程度で、重要ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事（政治分野１）
	2	時事（政治分野２）
	3	時事（政治分野３）
	4	時事（経済分野１）
	5	時事（経済分野２）
	6	時事（文化１）
	7	時事（文化２）
	8	時事（文化３）
	9	時事（科学１）
	10	時事（科学２）
	11	時事（科学３）
	12	時事（科学４）
	13	時事（科学５）
	14	時事（国際問題１）
	15	時事（国際問題２）
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公官庁講話	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める	
授業の進め方	現役公務員の話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする	
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する	
教科書	なし	
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官など幅広い職種の現職公務員の 実務経験に基づく講義	
授業計画	1	職種別の業務内容、試験内容に関する講義
	2	受験手続に関する講義
	3	職種別ガイダンス１
	4	職種別ガイダンス２
	5	職種別ガイダンス３
	6	日程別受験先選択の為の講義
	7	職種別ガイダンス４
	8	職種別ガイダンス５
	9	職種別ガイダンス６
	10	職種別ガイダンス７
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度などによって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	１５時間	
授業回数	８回	
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ	
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	なし	
特記	公官庁の研修を多く手掛ける公務人材開発協会による講義と演習	
授業計画	1	税制の理解①
	2	税制の理解②
	3	税制に関するレポート作成
	4	公務員の倫理と服務規程①
	5	公務員の倫理と服務規程②
	6	公務員の倫理と服務規程③
	7	服務規定に関するレポート作成
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	公務員キャリアデザイン　公務員秋試験			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科２年制			
履修年次	２年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	１２０時間			
授業回数	６０回			
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習			
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する			
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	受験職種研究１（職種①）	46	模擬個人面接２２（職種⑧）
	2	受験職種研究２（職種①）	47	模擬個人面接２３（職種⑧）
	3	受験職種研究３（職種①）	48	模擬個人面接２４（職種⑧）
	4	模擬個人面接１（職種①）	49	受験職種研究２５（職種⑨）
	5	模擬個人面接２（職種①）	50	受験職種研究２６（職種⑨）
	6	模擬個人面接３（職種①）	51	受験職種研究２７（職種⑨）
	7	受験職種研究４（職種②）	52	模擬個人面接２５（職種⑨）
	8	受験職種研究５（職種②）	53	模擬個人面接２６（職種⑨）
	9	受験職種研究６（職種②）	54	模擬個人面接２７（職種⑨）
	10	模擬個人面接４（職種②）	55	受験職種研究２８（職種⑩）
	11	模擬個人面接５（職種②）	56	受験職種研究２９（職種⑩）
	12	模擬個人面接６（職種②）	57	受験職種研究３０（職種⑩）
	13	受験職種研究７（職種③）	58	模擬個人面接２８（職種⑩）
	14	受験職種研究８（職種③）	59	模擬個人面接２９（職種⑩）
	15	受験職種研究９（職種③）	60	模擬個人面接３０（職種⑩）
	16	模擬個人面接７（職種③）		
	17	模擬個人面接８（職種③）		
	18	模擬個人面接９（職種③）		
	19	受験職種研究１０（職種④）		
	20	受験職種研究１１（職種④）		
	21	受験職種研究１２（職種④）		
	22	模擬個人面接１０（職種④）		
	23	模擬個人面接１１（職種④）		
	24	模擬個人面接１２（職種④）		
	25	受験職種研究１３（職種⑤）		
	26	受験職種研究１４（職種⑤）		
	27	受験職種研究１５（職種⑤）		
	28	模擬個人面接１３（職種⑤）		
	29	模擬個人面接１４（職種⑤）		
	30	模擬個人面接１５（職種⑤）		
	31	受験職種研究１６（職種⑥）		
	32	受験職種研究１７（職種⑥）		
	33	受験職種研究１８（職種⑤）		
	34	模擬個人面接１６（職種⑤）		
	35	模擬個人面接１７（職種⑤）		
	36	模擬個人面接１８（職種⑤）		
	37	受験職種研究１９（職種⑦）		
	38	受験職種研究２０（職種⑦）		
	39	受験職種研究２１（職種⑦）		
	40	模擬個人面接１９（職種⑦）		
	41	模擬個人面接２０（職種⑦）		
	42	模擬個人面接２１（職種⑦）		
	43	受験職種研究２２（職種⑧）		
	44	受験職種研究２３（職種⑧）		
	45	受験職種研究２４（職種⑧）		
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	総合答案練習Ｉ			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科２年制			
履修年次	２年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	１５０時間			
授業回数	７５回			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①	46	一部応用レベルの問題も含む模擬試験④
	2	模擬試験の解説（知能系科目）	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	基礎的なレベルの模擬試験②	49	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑤
	5	模擬試験の解説（知能系科目）	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	基礎的なレベルの模擬試験③	52	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥
	8	模擬試験の解説（知能系科目）	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	基礎的なレベルの模擬試験④	55	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑦
	11	模擬試験の解説（知能系科目）	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	基礎的なレベルの模擬試験⑤	58	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑧
	14	模擬試験の解説（知能系科目）	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）	60	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	基礎的なレベルの模擬試験⑥	61	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑨
	17	模擬試験の解説（知能系科目）	62	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）	63	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	基礎的なレベルの模擬試験⑦	64	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩
	20	模擬試験の解説（知能系科目）	65	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）	66	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	基礎的なレベルの模擬試験⑧	67	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪
	23	模擬試験の解説（知能系科目）	68	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）	69	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	基礎的なレベルの模擬試験⑨	70	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫
	26	模擬試験の解説（知能系科目）	71	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）	72	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	基礎的なレベルの模擬試験⑩	73	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬
	29	模擬試験の解説（知能系科目）	74	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）	75	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	基礎的なレベルの模擬試験⑪		
	32	模擬試験の解説（知能系科目）		
	33	模擬試験の解説（知識系科目）		
	34	基礎的なレベルの模擬試験⑫		
	35	模擬試験の解説（知能系科目）		
	36	模擬試験の解説（知識系科目）		
	37	一部応用レベルの問題も含む模擬試験①		
	38	模擬試験の解説（知能系科目）		
	39	模擬試験の解説（知識系科目）		
	40	一部応用レベルの問題も含む模擬試験②		
	41	模擬試験の解説（知能系科目）		
	42	模擬試験の解説（知識系科目）		
	43	一部応用レベルの問題も含む模擬試験③		
	44	模擬試験の解説（知能系科目）		
	45	模擬試験の解説（知識系科目）		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション概論	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループワークとは
	2	企画立案の流れ
	3	企画立案①
	4	企画立案②
	5	企画立案③
	6	企画立案④
	7	企画立案⑤
	8	企画書作成①
	9	企画書作成②
	10	企画書作成③
	11	プレゼン準備①
	12	プレゼン準備②
	13	プレゼン準備③
	14	発表①
	15	発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション実践	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループディスカッションとは
	2	グループディスカッションの役割
	3	抽象テーマ型グループディスカッション①
	4	抽象テーマ型グループディスカッション②
	5	抽象テーマ型グループディスカッション③
	6	課題解決型グループディスカッション①
	7	課題解決型グループディスカッション②
	8	課題解決型グループディスカッション③
	9	資料読み取り型グループディスカッション①
	10	資料読み取り型グループディスカッション②
	11	資料読み取り型グループディスカッション③
	12	フェルミ推定
	13	KJ法
	14	その他特殊型①
	15	その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	WORDの基本操作１
	2	WORDの基本操作２
	3	WORDの基本操作３
	4	WORDの基本操作４
	5	WORDの基本操作５
	6	WORD効果測定
	7	EXCEL基本操作１
	8	EXCEL基本操作２
	9	EXCEL基本操作３
	10	EXCEL基本操作４
	11	EXCEL基本操作５
	12	EXCEL効果測定
	13	POWERPOINTの基本操作１
	14	POWERPOINTの基本操作２
	15	POWERPOINTの基本操作３
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	データの整理・集計①
	2	データの整理・集計②
	3	データの整理・集計③
	4	表の作成①
	5	表の作成②
	6	表の作成③
	7	グラフの作成・修正①
	8	グラフの作成・修正②
	9	グラフの作成・修正③
	10	印刷操作①
	11	印刷操作②
	12	印刷操作③
	13	実例演習①
	14	実例演習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	応用的な機能を活用した文書作成や複雑なデータ集計を行うスキル習得のための実習	
授業の進め方	反復練習と確認テストにより、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	様々な文書作成スキルや実用的なスキルを身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	Word文書の作成①
	2	Word文書の作成②
	3	Word文書の作成③
	4	Word文書の作成④
	5	Word文書の作成⑤
	6	Excel文書の作成①
	7	Excel文書の作成②
	8	Excel文書の作成③
	9	Excel文書の作成④
	10	Excel文書の作成⑤
	11	Excel文書の作成⑥
	12	Excel文書の作成⑦
	13	Word&Excel混在文書の作成①
	14	Word&Excel混在文書の作成②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用いより効率的に編集を行うスキル習得のための実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を 使用して自動処理化することができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	データベース機能の利用①
	5	データベース機能の利用②
	6	データベース機能の利用③
	7	データの抽出①
	8	データの抽出②
	9	データの抽出③
	10	ピボットテーブル①
	11	ピボットテーブル②
	12	ピボットテーブル③
	13	マクロによる作業の自動化①
	14	マクロによる作業の自動化②
	15	マクロによる作業の自動化③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	文化リテラシーⅢ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	日本文化を理解する(知る)	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	他国の文化や簡単な言語の習得	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	自己紹介
	2	時事研究①
	3	時事研究②
	4	時事研究③
	5	時事研究④
	6	グループディスカッション①
	7	グループディスカッション②
	8	グループディスカッション③
	9	グループディスカッション④
	10	発表・ディベート①
	11	発表・ディベート②
	12	発表・ディベート③
	13	発表・ディベート④
	14	発表・ディベート⑤
	15	発表・ディベート⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話入門	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	自己紹介など①
	2	自己紹介など②
	3	趣味など①
	4	趣味など②
	5	健康や習慣など①
	6	健康や習慣など②
	7	場所と道案内など①
	8	場所と道案内など②
	9	説明の仕方など①
	10	説明の仕方など②
	11	目標や夢など①
	12	目標や夢など②
	13	演習①
	14	演習②
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　筆記・実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営法務入門	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	国際社会に関する基礎用語
	2	国際社会に関する事例学習①
	3	国際社会に関する事例学習②
	4	経済に関する基礎用語
	5	経済に関する事例学習
	6	労働環境に関する基礎用語
	7	労働環境に関する事例学習
	8	経営に関する基礎用語
	9	経営に関する事例学習①
	10	経営に関する事例学習②
	11	ＩＴ社会に関する基礎用語
	12	ＩＴ社会に関する事例学習①
	13	ＩＴ社会に関する事例学習②
	14	ＡＩに関する基礎用語
	15	ＡＩに関する事例学習
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ｉ　専門科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、専門科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	専門模擬試験１
	2	専門模擬試験２
	3	専門模擬試験３
	4	専門模擬試験４
	5	専門模擬試験５
	6	専門模擬試験６
	7	専門模擬試験７
	8	専門模擬試験８
	9	専門模擬試験９
	10	専門模擬試験１０
	11	専門模擬試験１１
	12	専門模擬試験１２
	13	専門模擬試験１３
	14	専門模擬試験１４
	15	専門模擬試験１５
	16	専門模擬試験１６
	17	専門模擬試験１７
	18	専門模擬試験１８
	19	専門模擬試験１９
	20	専門模擬試験２０
	21	専門模擬試験２１
	22	専門模擬試験２２
	23	専門模擬試験２３
	24	専門模擬試験２４
	25	専門模擬試験２５
	26	専門模擬試験２６
	27	専門模擬試験２７
	28	専門模擬試験２８
	29	専門模擬試験２９
	30	専門模擬試験３０
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ⅱ　専門科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、専門科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	専門模擬試験１
	2	専門模擬試験２
	3	専門模擬試験３
	4	専門模擬試験４
	5	専門模擬試験５
	6	専門模擬試験６
	7	専門模擬試験７
	8	専門模擬試験８
	9	専門模擬試験９
	10	専門模擬試験１０
	11	専門模擬試験１１
	12	専門模擬試験１２
	13	専門模擬試験１３
	14	専門模擬試験１４
	15	専門模擬試験１５
	16	専門模擬試験１６
	17	専門模擬試験１７
	18	専門模擬試験１８
	19	専門模擬試験１９
	20	専門模擬試験２０
	21	専門模擬試験２１
	22	専門模擬試験２２
	23	専門模擬試験２３
	24	専門模擬試験２４
	25	専門模擬試験２５
	26	専門模擬試験２６
	27	専門模擬試験２７
	28	専門模擬試験２８
	29	専門模擬試験２９
	30	専門模擬試験３０
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ⅲ　教養科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	教養模擬試験１
	2	教養模擬試験２
	3	教養模擬試験３
	4	教養模擬試験４
	5	教養模擬試験５
	6	教養模擬試験６
	7	教養模擬試験７
	8	教養模擬試験８
	9	教養模擬試験９
	10	教養模擬試験１０
	11	教養模擬試験１１
	12	教養模擬試験１２
	13	教養模擬試験１３
	14	教養模擬試験１４
	15	教養模擬試験１５
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ⅳ　教養科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	教養模擬試験１
	2	教養模擬試験２
	3	教養模擬試験３
	4	教養模擬試験４
	5	教養模擬試験５
	6	教養模擬試験６
	7	教養模擬試験７
	8	教養模擬試験８
	9	教養模擬試験９
	10	教養模擬試験１０
	11	教養模擬試験１１
	12	教養模擬試験１２
	13	教養模擬試験１３
	14	教養模擬試験１４
	15	教養模擬試験１５
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ｖ　公安職対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	公安系模擬試験	
特記		
授業計画	1	公安系模擬試験１
	2	公安系模擬試験２
	3	公安系模擬試験３
	4	公安系模擬試験４
	5	公安系模擬試験５
	6	公安系模擬試験６
	7	公安系模擬試験７
	8	公安系模擬試験８
	9	公安系模擬試験９
	10	公安系模擬試験１０
	11	公安系模擬試験１１
	12	公安系模擬試験１２
	13	公安系模擬試験１３
	14	公安系模擬試験１４
	15	公安系模擬試験１５
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	上級答案練習　総合試験対策			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科２年制			
履修年次	２年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	１８０時間			
授業回数	９０回			
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目および専門科目の知識を学ぶ			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う			
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	教養模擬試験１	46	専門模擬試験１
	2	教養模擬試験２	47	専門模擬試験２
	3	教養模擬試験３	48	専門模擬試験３
	4	教養模擬試験４	49	専門模擬試験４
	5	教養模擬試験５	50	専門模擬試験５
	6	教養模擬試験６	51	専門模擬試験６
	7	教養模擬試験７	52	専門模擬試験７
	8	教養模擬試験８	53	専門模擬試験８
	9	教養模擬試験９	54	専門模擬試験９
	10	教養模擬試験１０	55	専門模擬試験１０
	11	教養模擬試験１１	56	専門模擬試験１１
	12	教養模擬試験１２	57	専門模擬試験１２
	13	教養模擬試験１３	58	専門模擬試験１３
	14	教養模擬試験１４	59	専門模擬試験１４
	15	教養模擬試験１５	60	専門模擬試験１５
	16	教養模擬試験１６	61	専門模擬試験１６
	17	教養模擬試験１７	62	専門模擬試験１７
	18	教養模擬試験１８	63	専門模擬試験１８
	19	教養模擬試験１９	64	専門模擬試験１９
	20	教養模擬試験２０	65	専門模擬試験２０
	21	教養模擬試験２１	66	専門模擬試験２１
	22	教養模擬試験２２	67	専門模擬試験２２
	23	教養模擬試験２３	68	専門模擬試験２３
	24	教養模擬試験２４	69	専門模擬試験２４
	25	教養模擬試験２５	70	専門模擬試験２５
	26	教養模擬試験２６	71	専門模擬試験２６
	27	教養模擬試験２７	72	専門模擬試験２７
	28	教養模擬試験２８	73	専門模擬試験２８
	29	教養模擬試験２９	74	専門模擬試験２９
	30	教養模擬試験３０	75	専門模擬試験３０
	31	教養模擬試験３１	76	専門模擬試験３１
	32	教養模擬試験３２	77	専門模擬試験３２
	33	教養模擬試験３３	78	専門模擬試験３３
	34	教養模擬試験３４	79	専門模擬試験３４
	35	教養模擬試験３５	80	専門模擬試験３５
	36	教養模擬試験３６	81	専門模擬試験３６
	37	教養模擬試験３７	82	専門模擬試験３７
	38	教養模擬試験３８	83	専門模擬試験３８
	39	教養模擬試験３９	84	専門模擬試験３９
	40	教養模擬試験４０	85	専門模擬試験４０
	41	教養模擬試験４１	86	専門模擬試験４１
	42	教養模擬試験４２	87	専門模擬試験４２
	43	教養模擬試験４３	88	専門模擬試験４３
	44	教養模擬試験４４	89	専門模擬試験４４
	45	教養模擬試験４５	90	専門模擬試験４５
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	専門科目総合演習Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科２年制			
履修年次	２年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	１２０時間			
授業回数	６０回			
授業概要	専門科目全般の問題演習による総合力の強化			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う			
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着			
教科書	科目別答案練習、オリジナルテキスト、実戦問題集			
特記				
授業計画	1	専門科目総合演習１	46	専門科目総合演習４６
	2	専門科目総合演習２	47	専門科目総合演習４７
	3	専門科目総合演習３	48	専門科目総合演習４８
	4	専門科目総合演習４	49	専門科目総合演習４９
	5	専門科目総合演習５	50	専門科目総合演習５０
	6	専門科目総合演習６	51	専門科目総合演習５１
	7	専門科目総合演習７	52	専門科目総合演習５２
	8	専門科目総合演習８	53	専門科目総合演習５３
	9	専門科目総合演習９	54	専門科目総合演習５４
	10	専門科目総合演習１０	55	専門科目総合演習５５
	11	専門科目総合演習１１	56	専門科目総合演習５６
	12	専門科目総合演習１２	57	専門科目総合演習５７
	13	専門科目総合演習１３	58	専門科目総合演習５８
	14	専門科目総合演習１４	59	専門科目総合演習５９
	15	専門科目総合演習１５	60	専門科目総合演習６０
	16	専門科目総合演習１６		
	17	専門科目総合演習１７		
	18	専門科目総合演習１８		
	19	専門科目総合演習１９		
	20	専門科目総合演習２０		
	21	専門科目総合演習２１		
	22	専門科目総合演習２２		
	23	専門科目総合演習２３		
	24	専門科目総合演習２４		
	25	専門科目総合演習２５		
	26	専門科目総合演習２６		
	27	専門科目総合演習２７		
	28	専門科目総合演習２８		
	29	専門科目総合演習２９		
	30	専門科目総合演習３０		
	31	専門科目総合演習３１		
	32	専門科目総合演習３２		
	33	専門科目総合演習３３		
	34	専門科目総合演習３４		
	35	専門科目総合演習３５		
	36	専門科目総合演習３６		
	37	専門科目総合演習３７		
	38	専門科目総合演習３８		
	39	専門科目総合演習３９		
	40	専門科目総合演習４０		
	41	専門科目総合演習４１		
	42	専門科目総合演習４２		
	43	専門科目総合演習４３		
	44	専門科目総合演習４４		
	45	専門科目総合演習４５		
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験得点を中心に取り組み姿勢等を含め総合的に評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員専門論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	専門論文・論作文対策について学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門・教養の論作文対策から公務に必要な基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	専門論文・論作文演習と解説①
	2	専門論文・論作文演習と解説②
	3	専門論文・論作文演習と解説③
	4	専門論文・論作文演習と解説④
	5	専門論文・論作文演習と解説⑤
	6	専門論文・論作文演習と解説⑥
	7	専門論文・論作文演習と解説⑦
	8	専門論文・論作文演習と解説⑧
	9	専門論文・論作文演習と解説⑨
	10	専門論文・論作文演習と解説⑩
	11	専門論文・論作文演習と解説⑪
	12	専門論文・論作文演習と解説⑫
	13	専門論文・論作文演習と解説⑬
	14	専門論文・論作文演習と解説⑭
	15	専門論文・論作文演習と解説⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した論文・作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　数的処理Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	スタンダード問題集、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	論理、集合の要素の個数
	2	順序
	3	対応
	4	位置と方位
	5	折り紙、回転の軌跡
	6	正多面体・展開図
	7	平面図形の構成、サイコロ
	8	方程式・不等式、整数・計算パズル
	9	割合と比
	10	資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　数的処理Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	スタンダード問題集、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	勝ち負け、カード・ゲーム
	2	ウソの発言、推理・手順、暗号
	3	見取り図と投影図、積木
	4	立体の切断・回転体、一筆書き
	5	平面図形の軽量
	6	立体図形の軽量
	7	速さ
	8	仕事算
	9	場合の数、確率
	10	資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　知識系科目総合Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、知識系科目の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治　基本理念、政治制度
	2	政治　基本的人権
	3	政治　国会と内閣と裁判所の機構と運営
	4	政治　地方自治制度、選挙制度
	5	経済　現代の企業と市場
	6	経済　国民所得と通貨制度
	7	経済　金融政策と財政政策
	8	経済　貿易と国際経済の動向
	9	社会　労働問題と社会保障
	10	社会　環境問題と国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　知識系科目総合Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	問題演習を通じ、知識系科目の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	人文科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	日本史　古代～中世
	2	日本史　近世～近代
	3	日本史　現代
	4	世界史　東洋史
	5	世界史　第二次世界大戦
	6	世界史　近代ヨーロッパ～第一次世界大戦
	7	地理　世界の地形・気候
	8	地理　世界の工業・資源
	9	地理　日本地誌
	10	地理　世界地誌
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　数的処理本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	数的分野全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策１
	2	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策２
	3	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策３
	4	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策４
	5	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策５
	6	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策６
	7	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策７
	8	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策８
	9	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策９
	10	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策１０
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習　知識系科目本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	知識系科目全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策１
	2	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策２
	3	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策３
	4	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策４
	5	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策５
	6	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策６
	7	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策７
	8	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策８
	9	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策９
	10	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策１０
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員教養論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	公務員初級試験を見据えての文章作成スキルの習得	
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う	
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方
	2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習１
	3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習２
	4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習３
	5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習４
	6	作文練習１
	7	作文練習２
	8	作文練習３
	9	作文練習４
	10	作文練習５
	11	作文練習６
	12	作文練習７
	13	作文練習８
	14	作文練習９
	15	作文練習１０
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word応用	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	表の作成
	2	表の変更①
	3	表の変更②
	4	リストの作成、変更①
	5	リストの作成、変更②
	6	参照のための情報・記号の作成、管理①
	7	参照のための情報・記号の作成、管理②
	8	標準の参考資料作成、管理①
	9	標準の参考資料作成、管理②
	10	グラフィック要素の挿入①
	11	グラフィック要素の挿入②
	12	グラフィック要素の書式設定①
	13	グラフィック要素の書式設定②
	14	SmartArtの挿入、書式設定①
	15	SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５コマ	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	文章の作成と管理①
	2	文章の作成と管理②
	3	文章の作成と管理③
	4	文章の作成と管理④
	5	文字、段落、セクションの書式設定①
	6	文字、段落、セクションの書式設定②
	7	文字、段落、セクションの書式設定③
	8	表やリストの作成①
	9	表やリストの作成②
	10	表やリストの作成③
	11	参考資料の作成と管理①
	12	参考資料の作成と管理②
	13	グラフィック要素の挿入と書式設定①
	14	グラフィック要素の挿入と書式設定②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel時短術	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身に着ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	時短に効くショートカットキー①
	2	入力の時短①
	3	入力の時短②
	4	入力の時短③
	5	入力の時短④
	6	二度手間を防ぐ①
	7	二度手間を防ぐ②
	8	二度手間を防ぐ③
	9	集計作業効率化①
	10	集計作業効率化②
	11	集計作業効率化③
	12	関数による計算・判定①
	13	関数による計算・判定②
	14	関数による計算・判定③
	15	データの整理・集計①
	16	データの整理・集計②
	17	データの整理・集計③
	18	表の作成①
	19	表の作成②
	20	表の作成③
	21	グラフの作成・修正①
	22	グラフの作成・修正②
	23	グラフの作成・修正③
	24	印刷操作①
	25	印刷操作②
	26	印刷操作③
	27	実例演習①
	28	実例演習②
	29	実例演習③
	30	実例演習④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスデータ分析	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	データを活用するための基本的な知識とExcelを使用したデータ分析を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	仕事で使うデータの実践的なデータ分析手法を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	平均値
	2	中央値
	3	最頻値
	4	レンジ
	5	標準偏差
	6	外れ値の検出
	7	度数分布表
	8	標準化
	9	移動平均
	10	季節調整
	11	集計
	12	散布図
	13	相関
	14	回帰分析
	15	最適化
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務職ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	電話応対、接遇に関する実践的な演習をし、習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	事務職の1日の流れ
	2	電話応対応用①
	3	電話応対応用②
	4	電話応対応用③
	5	接遇の流れ①
	6	接遇の流れ②
	7	接遇の流れ③
	8	演習（ロールプレイング）①
	9	演習（ロールプレイング）②
	10	演習（ロールプレイング）③
	11	演習（ロールプレイング）④
	12	演習（ロールプレイング）⑤
	13	演習（ロールプレイング）⑥
	14	効果測定①
	15	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理実務	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、知識を習得するための講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールと業務内容の理解ができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経理・総務の年間カリキュラム
	2	小切手・手形の実務上のポイント
	3	入出金伝票と現金出納帳
	4	当座預金出納帳と手形記入帳
	5	交際費、福利厚生費及び会議費用の区分
	6	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理①
	7	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理②
	8	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③
	9	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④
	10	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤
	11	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥
	12	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①
	13	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②
	14	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③
	15	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①
	16	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②
	17	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③
	18	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①
	19	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②
	20	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③
	21	個人住民税の徴収及び納付①
	22	個人住民税の徴収及び納付②
	23	印紙税の基礎知識
	24	受取利息の会計処理
	25	消費税法の概要①
	26	消費税法の概要②
	27	消費税の会計処理
	28	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①
	29	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	給与計算実務	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務に必要な知識を習得する講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	所得税・住民税額を算定し、年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	所得税の基礎知識①
	2	所得税の基礎知識②
	3	所得税の基礎知識③
	4	年末調整のしかた①
	5	年末調整のしかた②
	6	年末調整のしかた③
	7	法定調書の流れ①
	8	法定調書の流れ②
	9	法定調書の流れ③
	10	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①
	11	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②
	12	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③
	13	労働保険の概要及び会計処理①
	14	労働保険の概要及び会計処理②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務会計	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	９０時間	
授業回数	４５回	
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度を理解するための講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身につく」へステップアップを図る	
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	外貨建会計①
	2	外貨建会計②
	3	外貨建会計③
	4	外貨建会計④
	5	リース取引①
	6	リース取引②
	7	リース取引③
	8	リース取引④
	9	キャッシュ・フロー計算書①
	10	キャッシュ・フロー計算書②
	11	キャッシュ・フロー計算書③
	12	キャッシュ・フロー計算書④
	13	キャッシュ・フロー計算書⑤
	14	キャッシュ・フロー計算書⑥
	15	税効果会計①
	16	税効果会計②
	17	税効果会計③
	18	税効果会計④
	19	税効果会計⑤
	20	税効果会計⑥
	21	退職給付会計①
	22	退職給付会計②
	23	退職給付会計③
	24	退職給付会計④
	25	退職給付会計⑤
	26	消費税法①
	27	消費税法②
	28	消費税法③
	29	消費税法④
	30	消費税法⑤
	31	消費税法⑥
	32	消費税法⑦
	33	消費税法⑧
	34	消費税法⑨
	35	消費税法⑩
	36	法人税法①
	37	法人税法②
	38	法人税法③
	39	法人税法④
	40	法人税法⑤
	41	法人税法⑥
	42	法人税法⑦
	43	法人税法⑧
	44	法人税法⑨
	45	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売仕入管理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	売上事務の流れ
	2	納品書の作成と売上計上①
	3	納品書の作成と売上計上②
	4	請求書の作成と代金回収管理①
	5	請求書の作成と代金回収管理②
	6	請求書の作成と代金回収管理③
	7	複数の得意先との取引①
	8	複数の得意先との取引②
	9	複数の得意先との取引③
	10	仕入事務の流れ
	11	仕入管理の記帳①
	12	仕入管理の記帳②
	13	仕入代金の支払いと買掛金管理①
	14	仕入代金の支払いと買掛金管理②
	15	仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	FP基礎			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科２年制			
履修年次	２年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	１２０時間			
授業回数	６０回			
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	ＦＰ３級の基礎を理解し、日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画①	46	不動産④
	2	ライフプランニングと資金計画②	47	不動産⑤
	3	ライフプランニングと資金計画③	48	不動産⑥
	4	ライフプランニングと資金計画④	49	不動産⑦
	5	ライフプランニングと資金計画⑤	50	不動産⑧
	6	ライフプランニングと資金計画⑥	51	不動産⑨
	7	ライフプランニングと資金計画⑦	52	相続・事業承継①
	8	ライフプランニングと資金計画⑧	53	相続・事業承継②
	9	ライフプランニングと資金計画⑨	54	相続・事業承継③
	10	ライフプランニングと資金計画⑩	55	相続・事業承継④
	11	ライフプランニングと資金計画⑪	56	相続・事業承継⑤
	12	ライフプランニングと資金計画⑫	57	相続・事業承継⑥
	13	リスク管理①	58	相続・事業承継⑦
	14	リスク管理②	59	相続・事業承継⑧
	15	リスク管理③	60	確認テスト
	16	リスク管理④		
	17	リスク管理⑤		
	18	リスク管理⑥		
	19	リスク管理⑦		
	20	リスク管理⑧		
	21	リスク管理⑨		
	22	金融資産運用①		
	23	金融資産運用②		
	24	金融資産運用③		
	25	金融資産運用④		
	26	金融資産運用⑤		
	27	金融資産運用⑥		
	28	金融資産運用⑦		
	29	金融資産運用⑧		
	30	金融資産運用⑨		
	31	タックスプランニング①		
	32	タックスプランニング②		
	33	タックスプランニング③		
	34	タックスプランニング④		
	35	タックスプランニング⑤		
	36	タックスプランニング⑥		
	37	タックスプランニング⑦		
	38	タックスプランニング⑧		
	39	タックスプランニング⑨		
	40	タックスプランニング⑩		
	41	タックスプランニング⑪		
	42	タックスプランニング⑫		
	43	不動産①		
	44	不動産②		
	45	不動産③		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	FP応用	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、知識定着を図る	
達成目標	問題演習によりＦＰ３級の基礎知識を定着させる	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画問題演習①
	2	ライフプランニングと資金計画問題演習②
	3	ライフプランニングと資金計画問題演習③
	4	ライフプランニングと資金計画問題演習④
	5	ライフプランニングと資金計画問題演習⑤
	6	ライフプランニングと資金計画問題演習⑥
	7	リスク管理問題演習①
	8	リスク管理問題演習②
	9	リスク管理問題演習③
	10	リスク管理問題演習④
	11	金融資産運用問題演習①
	12	金融資産運用問題演習②
	13	金融資産運用問題演習③
	14	金融資産運用問題演習④
	15	タックスプランニング問題演習①
	16	タックスプランニング問題演習②
	17	タックスプランニング問題演習③
	18	タックスプランニング問題演習④
	19	タックスプランニング問題演習⑤
	20	タックスプランニング問題演習⑥
	21	不動産問題演習①
	22	不動産問題演習②
	23	不動産問題演習③
	24	不動産問題演習④
	25	不動産問題演習⑤
	26	相続・事業承継問題演習①
	27	相続・事業承継問題演習②
	28	相続・事業承継問題演習③
	29	相続・事業承継問題演習④
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売知識基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	９０時間	
授業回数	４５回	
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	販売員の役割①
	2	販売員の役割②
	3	販売員の役割③
	4	販売員の法廷知識①
	5	販売員の法廷知識②
	6	販売員の法廷知識③
	7	小売業の計数管理①
	8	小売業の計数管理②
	9	小売業の計数管理③
	10	店舗管理①
	11	店舗管理②
	12	店舗管理③
	13	店舗管理④
	14	店舗管理⑤
	15	店舗管理⑥
	16	流通における小売業①
	17	流通における小売業②
	18	流通における小売業③
	19	流通における小売業④
	20	流通における小売業⑤
	21	流通における小売業⑥
	22	組織形態別小売業①
	23	組織形態別小売業②
	24	組織形態別小売業③
	25	店舗形態別小売業①
	26	店舗形態別小売業②
	27	店舗形態別小売業③
	28	商業集積①
	29	商業集積②
	30	商業集積③
	31	商業集積④
	32	商業集積⑤
	33	商業集積⑥
	34	小売業のマーケティング①
	35	小売業のマーケティング②
	36	小売業のマーケティング③
	37	小売業のマーケティング④
	38	小売業のマーケティング⑤
	39	小売業のマーケティング⑥
	40	顧客満足経営①
	41	顧客満足経営②
	42	顧客満足経営③
	43	顧客満足経営④
	44	顧客満足経営⑤
	45	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売知識応用	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	９０時間	
授業回数	４５回	
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	リテールマーケティング検定３級レベルの知識を理解し身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	証券の設定と出店①
	2	証券の設定と出店②
	3	証券の設定と出店③
	4	リージョナルプロモーション①
	5	リージョナルプロモーション②
	6	リージョナルプロモーション③
	7	顧客志向型売り場づくり①
	8	顧客志向型売り場づくり②
	9	顧客志向型売り場づくり③
	10	ストアオペレーション①
	11	ストアオペレーション②
	12	ストアオペレーション③
	13	ストアオペレーション④
	14	ストアオペレーション⑤
	15	ストアオペレーション⑥
	16	梱包技術①
	17	梱包技術②
	18	梱包技術③
	19	ディスプレイ①
	20	ディスプレイ②
	21	ディスプレイ③
	22	商品①
	23	商品②
	24	商品③
	25	マーチャンダイジング①
	26	マーチャンダイジング②
	27	マーチャンダイジング③
	28	マーチャンダイジング④
	29	マーチャンダイジング⑤
	30	マーチャンダイジング⑥
	31	商品計画①
	32	商品計画②
	33	商品計画③
	34	販売計画及び仕入れ計画①
	35	販売計画及び仕入れ計画②
	36	販売計画及び仕入れ計画③
	37	価格設定①
	38	価格設定②
	39	価格設定③
	40	在庫管理①
	41	在庫管理②
	42	在庫管理③
	43	販売管理①
	44	販売管理②
	45	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	９０時間	
授業回数	４５回	
授業概要	情報技術の基礎となる考え方・仕組み・専門用語を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会人として必要な情報技術の専門用語の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	企業活動①
	2	企業活動②
	3	法務①
	4	法務②
	5	経営戦略マネジメント①
	6	経営戦略マネジメント②
	7	技術戦略マネジメント①
	8	技術戦略マネジメント②
	9	ビジネスインダストリ①
	10	ビジネスインダストリ②
	11	システム戦略①
	12	システム戦略②
	13	システム企画①
	14	システム企画②
	15	システム開発技術①
	16	システム開発技術②
	17	ソフトウェア開発管理技術①
	18	ソフトウェア開発管理技術②
	19	プロジェクトマネジメント
	20	サービスマネジメント①
	21	サービスマネジメント②
	22	システム監査①
	23	システム監査②
	24	基礎理論①
	25	基礎理論②
	26	アルゴリズムとプログラミング①
	27	アルゴリズムとプログラミング②
	28	コンピュータ構成要素①
	29	コンピュータ構成要素②
	30	システム構成要素
	31	ソフトウェア①
	32	ソフトウェア②
	33	ハードウェア
	34	ヒューマンインターフェース
	35	マルチメディア
	36	データベース①
	37	データベース②
	38	データベース③
	39	ネットワーク①
	40	ネットワーク②
	41	ネットワーク③
	42	セキュリティ①
	43	セキュリティ②
	44	セキュリティ③
	45	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート・リテラシ演習	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	情報技術の考え方・仕組み・専門用語を問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	問題演習と復習演習を行い、知識定着を図る	
達成目標	基本的な情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ITリテラシ演習①
	2	ITリテラシ演習②
	3	ITリテラシ演習③
	4	ITリテラシ演習④
	5	ITリテラシ演習⑤
	6	ITリテラシ演習⑥
	7	ITリテラシ演習⑦
	8	ITパスポート演習①
	9	ITパスポート演習②
	10	ITパスポート演習③
	11	ITパスポート演習④
	12	ITパスポート演習⑤
	13	ITパスポート演習⑥
	14	ITパスポート演習⑦
	15	ITパスポート演習⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	店舗データの理解①
	2	店舗データの理解②
	3	マーケティングの流れ①
	4	マーケティングの流れ②
	5	売上構成分析①
	6	売上構成分析②
	7	来店客分析①
	8	来店客分析②
	9	商品分析①
	10	商品分析②
	11	費用分析①
	12	費用分析②
	13	課題抽出①
	14	課題抽出②
	15	アンケート調査分析①
	16	アンケート調査分析②
	17	企画作成①
	18	企画作成②
	19	企画作成③
	20	企画作成④
	21	様々なマーケティング①
	22	様々なマーケティング②
	23	プレ卒業研究①
	24	プレ卒業研究②
	25	プレ卒業研究③
	26	プレ卒業研究④
	27	プレ卒業研究⑤
	28	プレ卒業研究⑥
	29	プレ卒業研究⑦
	30	プレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習及び講義	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	顧客満足①
	2	顧客満足②
	3	マーケティングの必要性①
	4	マーケティングの必要性②
	5	情報収集と分析①
	6	情報収集と分析②
	7	流通チャネル①
	8	流通チャネル②
	9	プロモーション①
	10	プロモーション②
	11	財務知識①
	12	財務知識②
	13	事例研究①
	14	事例研究②
	15	確認テスト①
	16	成功事例から学ぶマーケティング
	17	成功事例から学ぶマーケティング
	18	成功事例から学ぶマーケティング
	19	成功事例から学ぶマーケティング
	20	成功事例から学ぶマーケティング
	21	成功事例から学ぶマーケティング
	22	成功事例から学ぶマーケティング
	23	成功事例から学ぶマーケティング
	24	成功事例から学ぶマーケティング
	25	成功事例から学ぶマーケティング
	26	成功事例から学ぶマーケティング
	27	成功事例から学ぶマーケティング
	28	成功事例から学ぶマーケティング
	29	成功事例から学ぶマーケティング
	30	成功事例から学ぶマーケティング
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売職ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	９０時間	
授業回数	４５回	
授業概要	接客に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	接客販売、営業マナーとは①
	2	接客販売、営業マナーとは②
	3	接客販売、営業マナーとは③
	4	接客販売の心得①
	5	接客販売の心得②
	6	接客販売の心得③
	7	お客様の心理①
	8	お客様の心理②
	9	お客様の心理③
	10	店内接客の基本①
	11	店内接客の基本②
	12	店内接客の基本③
	13	演習①
	14	演習②
	15	演習③
	16	営業の心得①
	17	営業の心得②
	18	営業の心得③
	19	営業の心得④
	20	訪問の流れ①
	21	訪問の流れ②
	22	訪問の流れ③
	23	訪問の流れ④
	24	演習①
	25	演習②
	26	演習③
	27	商談の進め方①
	28	商談の進め方②
	29	商談の進め方③
	30	商談の進め方④
	31	商品説明①
	32	商品説明②
	33	商品説明③
	34	商品説明④
	35	商品説明⑤
	36	演習①
	37	演習②
	38	演習③
	39	演習④
	40	総合演習①
	41	総合演習②
	42	総合演習③
	43	効果測定①
	44	効果測定②
	45	効果測定③
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究・発表	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1	企画作成①
	2	企画作成②
	3	企画作成③
	4	企画作成④
	5	企画作成⑤
	6	中間発表①
	7	中間発表②
	8	企画のブラッシュアップ①
	9	企画のブラッシュアップ②
	10	企画のブラッシュアップ③
	11	企画のブラッシュアップ④
	12	企画のブラッシュアップ⑤
	13	企画のブラッシュアップ⑥
	14	企画のブラッシュアップ⑦
	15	企画のブラッシュアップ⑧
	16	オンラインプレゼン方法①
	17	オンラインプレゼン方法②
	18	オンラインプレゼン方法③
	19	企画のブラッシュアップ⑨
	20	企画のブラッシュアップ⑩
	21	企画のブラッシュアップ⑪
	22	企画のブラッシュアップ⑫
	23	企画のブラッシュアップ⑬
	24	企画のブラッシュアップ⑭
	25	企画のブラッシュアップ⑮
	26	企画のブラッシュアップ⑯
	27	企画発表（校内）①
	28	企画発表（校内）②
	29	企画発表（企業向け）①
	30	企画発表（企業向け）②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業前特別講演	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	社会人として必要な考え方やスキルを学ぶ	
授業の進め方	様々な業界の方からの講演を聞く	
達成目標	講演、講座、研修を通じて、自身の将来の姿をイメージすることができる	
教科書	レジュメ	
特記		
授業計画	1	キャリア講演会①
	2	敬語講座①
	3	ビジネスマナー研修①
	4	キャリア講演会②
	5	キャリア講演会③
	6	敬語講座②
	7	ビジネスマナー研修②
	8	キャリア講演会④
	9	キャリア講演会⑤
	10	敬語講座③
	11	ビジネスマナー研修③
	12	キャリア講演会⑥
	13	キャリア講演会⑦
	14	敬語講座④
	15	振返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	販売接客に関連する基本的な英会話の事例を元に学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	場面別の簡単な英会話を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	場面別英会話
	2	場面別英会話
	3	場面別英会話
	4	場面別英会話
	5	場面別英会話
	6	場面別英会話
	7	場面別英会話
	8	場面別英会話
	9	場面別英会話
	10	場面別英会話
	11	場面別英会話
	12	場面別英会話
	13	場面別英会話
	14	場面別英会話
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　筆記・実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営管理入門	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	社会の基本的な成り立ちや考え方・専門用語を理解する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	社会人として必要な会社の仕組み・専門用語を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	企業のライフステージ①
	2	企業のライフステージ②
	3	経営理念と経営戦略①
	4	経営理念と経営戦略②
	5	経営企画の必要性、事業承継①
	6	経営企画の必要性、事業承継②
	7	中小企業の資金調達①
	8	中小企業の資金調達②
	9	企業を取り巻くリスク①
	10	企業を取り巻くリスク②
	11	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析①
	12	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析②
	13	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析③
	14	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析④
	15	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析⑤
	16	外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析⑥
	17	利益管理、予算管理①
	18	利益管理、予算管理②
	19	企業形態としての会社、株式会社の機関①
	20	企業形態としての会社、株式会社の機関②
	21	株式の譲渡と相続、株主総会①
	22	株式の譲渡と相続、株主総会②
	23	取締役、代表取締役、取締役会①
	24	取締役、代表取締役、取締役会②
	25	会社の事業の拡大と整理①
	26	会社の事業の拡大と整理②
	27	コンプライアンス経営の実践①
	28	コンプライアンス経営の実践②
	29	募集・採用、勤怠管理、退職・解雇①
	30	募集・採用、勤怠管理、退職・解雇②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	直前答案練習Ⅰ			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科２年制			
履修年次	２年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	１８０時間			
授業回数	９０回			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	国家公務員タイプの模擬試験１	46	地方公務員タイプの模擬試験３
	2	模擬試験の解説（知能系科目）	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	国家公務員タイプの模擬試験２	49	地方公務員タイプの模擬試験４
	5	模擬試験の解説（知能系科目）	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	国家公務員タイプの模擬試験３	52	地方公務員タイプの模擬試験５
	8	模擬試験の解説（知能系科目）	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	国家公務員タイプの模擬試験４	55	地方公務員タイプの模擬試験６
	11	模擬試験の解説（知能系科目）	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	国家公務員タイプの模擬試験５	58	地方公務員タイプの模擬試験７
	14	模擬試験の解説（知能系科目）	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）	60	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	国家公務員タイプの模擬試験６	61	地方公務員タイプの模擬試験８
	17	模擬試験の解説（知能系科目）	62	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）	63	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	国家公務員タイプの模擬試験７	64	地方公務員タイプの模擬試験９
	20	模擬試験の解説（知能系科目）	65	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）	66	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	国家公務員タイプの模擬試験８	67	地方公務員タイプの模擬試験10
	23	模擬試験の解説（知能系科目）	68	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）	69	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	国家公務員タイプの模擬試験９	70	地方公務員タイプの模擬試験11
	26	模擬試験の解説（知能系科目）	71	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）	72	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	国家公務員タイプの模擬試験10	73	地方公務員タイプの模擬試験12
	29	模擬試験の解説（知能系科目）	74	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）	75	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	国家公務員タイプの模擬試験11	76	地方公務員タイプの模擬試験13
	32	模擬試験の解説（知能系科目）	77	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）	78	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	国家公務員タイプの模擬試験12	79	地方公務員タイプの模擬試験14
	35	模擬試験の解説（知能系科目）	80	模擬試験の解説（知能系科目）
	36	模擬試験の解説（知識系科目）	81	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	国家公務員タイプの模擬試験13	82	地方公務員タイプの模擬試験15
	38	模擬試験の解説（知能系科目）	83	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）	84	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	地方公務員タイプの模擬試験１	85	地方公務員タイプの模擬試験16
	41	模擬試験の解説（知能系科目）	86	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）	87	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	地方公務員タイプの模擬試験２	88	地方公務員タイプの模擬試験17
	44	模擬試験の解説（知能系科目）	89	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）	90	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン１の解答方法
	2	適性試験パターン１の練習
	3	適性試験パターン２の解答方法
	4	適性試験パターン２の練習
	5	適性試験パターン３の解答方法
	6	適性試験パターン３の練習
	7	適性試験練習１
	8	適性試験練習２
	9	適性試験練習３
	10	適性試験練習４
	11	適性試験練習５
	12	適性試験練習６
	13	適性試験練習７
	14	適性試験練習８
	15	適性試験練習９
	16	適性試験練習１０
	17	適性試験練習１１
	18	適性試験練習１２
	19	適性試験練習１３
	20	適性試験練習１４
	21	模擬試験（適性試験）１
	22	模擬試験（適性試験）２
	23	模擬試験（適性試験）３
	24	模擬試験（適性試験）４
	25	模擬試験（適性試験）５
	26	模擬試験（適性試験）６
	27	模擬試験（適性試験）７
	28	模擬試験（適性試験）８
	29	模擬試験（適性試験）９
	30	模擬試験（適性試験）１０
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験対策演習	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性検査練習１
	2	適性検査練習２
	3	適性検査練習３
	4	適性検査練習４
	5	適性検査練習５
	6	適性検査練習６
	7	適性検査練習７
	8	適性検査練習８
	9	適性検査練習９
	10	適性検査練習１０
	11	適性検査練習１１
	12	適性検査練習１２
	13	適性検査練習１３
	14	適性検査練習１４
	15	適性検査練習１５
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	直前答案練習Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科２年制			
履修年次	２年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	１２０時間			
授業回数	６０回			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験１	46	地方公務員タイプの模擬試験16
	2	模擬試験の解説（知能系科目）	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験２	49	地方公務員タイプの模擬試験17
	5	模擬試験の解説（知能系科目）	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験３	52	地方公務員タイプの模擬試験18
	8	模擬試験の解説（知能系科目）	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験４	55	地方公務員タイプの模擬試験19
	11	模擬試験の解説（知能系科目）	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験５	58	地方公務員タイプの模擬試験20
	14	模擬試験の解説（知能系科目）	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）	60	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	地方公務員タイプの模擬試験６		
	17	模擬試験の解説（知能系科目）		
	18	模擬試験の解説（知識系科目）		
	19	地方公務員タイプの模擬試験７		
	20	模擬試験の解説（知能系科目）		
	21	模擬試験の解説（知識系科目）		
	22	地方公務員タイプの模擬試験８		
	23	模擬試験の解説（知能系科目）		
	24	模擬試験の解説（知識系科目）		
	25	地方公務員タイプの模擬試験９		
	26	模擬試験の解説（知能系科目）		
	27	模擬試験の解説（知識系科目）		
	28	地方公務員タイプの模擬試験10		
	29	模擬試験の解説（知能系科目）		
	30	模擬試験の解説（知識系科目）		
	31	地方公務員タイプの模擬試験11		
	32	模擬試験の解説（知能系科目）		
	33	模擬試験の解説（知識系科目）		
	34	地方公務員タイプの模擬試験12		
	35	模擬試験の解説（知能系科目）		
	36	模擬試験の解説（知識系科目）		
	37	地方公務員タイプの模擬試験13		
	38	模擬試験の解説（知能系科目）		
	39	模擬試験の解説（知識系科目）		
	40	地方公務員タイプの模擬試験14		
	41	模擬試験の解説（知能系科目）		
	42	模擬試験の解説（知識系科目）		
	43	地方公務員タイプの模擬試験15		
	44	模擬試験の解説（知能系科目）		
	45	模擬試験の解説（知識系科目）		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事研究	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する	
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる	
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	情報収集と考察　テーマ１
	2	情報収集と考察　テーマ２
	3	情報収集と考察　テーマ３
	4	情報収集と考察　テーマ４
	5	情報収集と考察　テーマ５
	6	情報収集と考察　テーマ６
	7	情報収集と考察　テーマ７
	8	情報収集と考察　テーマ８
	9	情報収集と考察　テーマ９
	10	情報収集と考察　テーマ１０
	11	情報収集と考察　テーマ１１
	12	情報収集と考察　テーマ１２
	13	情報収集と考察　テーマ１３
	14	情報収集と考察　テーマ１４
	15	情報収集と考察　テーマ１５
	16	情報収集と考察　テーマ１６
	17	情報収集と考察　テーマ１７
	18	情報収集と考察　テーマ１８
	19	情報収集と考察　テーマ１９
	20	情報収集と考察　テーマ２０
	21	情報収集と考察　テーマ２１
	22	情報収集と考察　テーマ２２
	23	情報収集と考察　テーマ２３
	24	情報収集と考察　テーマ２４
	25	情報収集と考察　テーマ２５
	26	情報収集と考察　テーマ２６
	27	情報収集と考察　テーマ２７
	28	情報収集と考察　テーマ２８
	29	情報収集と考察　テーマ２９
	30	情報収集と考察　テーマ３０
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容を評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律研究	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題について研究し、研究レポートを作成する	
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	法律概論
	2	民法①（講義）
	3	民法課題研究
	4	民法②（講義）
	5	民法課題研究
	6	憲法①（講義）
	7	憲法②（講義）
	8	憲法課題研究
	9	行政法①（講義）
	10	行政法②（講義）
	11	行政法課題研究
	12	刑法①（講義）
	13	刑法課題研究
	14	刑法②（講義）
	15	刑法課題研究
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果をまとめたレポートの内容で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政研究	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究・発表を通じて防災への理解を深める	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	災害の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	防衛省職員による防災に関する実務経験を基にした講義と実習	
授業計画	1	災害対策の枠組み（講義）
	2	災害対策の実例（講義）
	3	課題研究１
	4	課題研究２
	5	課題研究３
	6	課題研究４
	7	課題研究５
	8	課題研究６
	9	研究発表シナリオ作成１
	10	研究発表シナリオ作成２
	11	研究発表準備１
	12	研究発表準備２
	13	研究発表プレゼンテーション
	14	研究発表プレゼンテーション
	15	プレゼンテーションのフィードバック講義
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	６０時間	
授業回数	３０回	
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ビジネスマナー学習のオリエンテーション
	2	職場のマナー
	3	敬語と挨拶
	4	敬語と挨拶
	5	接遇マナー
	6	接客マナー
	7	営業マナー
	8	商品説明
	9	商品説明
	10	商品説明（プレゼンテーション）
	11	商品説明（プレゼンテーション）
	12	クレーム対応
	13	社会人マナー
	14	電話応対基礎編
	15	電話応対基礎編
	16	電話応対基礎編
	17	電話応対基礎編
	18	電話応対応用編（伝言）
	19	電話応対応用編（伝言）
	20	電話応対応用編（伝言）
	21	電話応対応用編（伝言）
	22	第１回効果測定
	23	第１回効果測定の検証と第２回効果測定の準備
	24	第２回効果測定
	25	第２回効果測定の検証と第３回効果測定の準備
	26	第３回効果測定
	27	冠婚葬祭のマナー
	28	郵便のマナー
	29	電話での道案内
	30	クレーム対応
成績評価方法 （試験実施方法）	実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学Ｉ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式
	3	関数
	4	微分積分
	5	式と図形、不等式と領域
	6	指数、対数
	7	三角関数、ベクトル
	8	数と体系
	9	数学演習
	10	数学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論
	2	功利主義、プラグマティズム、実存主義
	3	日本の思想家、諸子百家
	4	西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築
	5	江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学
	6	人文科学演習
	7	人文科学演習
	8	人文科学演習
	9	人文科学演習
	10	人文科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間	
授業回数	１０回	
授業概要	理数系科目の基礎を幅広く総合的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生物（生体の構造、生体内の代謝、生殖と発生）
	2	生物（遺伝と変異、刺激の需要と反応）
	3	生物（内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応）
	4	地学（気象現象、日本の四季）
	5	地学（太陽系と宇宙の構造、太陽系と惑星）
	6	物理（力１、力２、運動方程式）
	7	物理（電気、電気と磁力）
	8	化学（物質の構造、物質の状態）
	9	化学（物質の変化）
	10	自然科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン１の解答方法
	2	適性試験パターン１の練習
	3	適性試験パターン２の解答方法
	4	適性試験パターン２の練習
	5	適性試験パターン３の解答方法
	6	適性試験パターン３の練習
	7	適性試験練習１
	8	適性試験練習２
	9	適性試験練習３
	10	適性試験練習４
	11	適性試験練習５
	12	適性試験練習６
	13	模擬試験（適性試験）１
	14	模擬試験（適性試験）２
	15	模擬試験（適性試験）３
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	直前答案練習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業回数	１５回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験１
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験２
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験３
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験４
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験５
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		